

ザンビア便り～Muli bwanji?～

Vol.2

2025年10月



1. はじめに

皆さんお久しぶりです。ザンビアの東部州に位置するペタウケに派遣中の山内です。前号からひと月以上経ってしまいました。そしてザンビアに来てから3ヶ月が過ぎました。時が過ぎるのはあっという間ですね。“Time flies”という訓練所での語学の先生の口癖が身に染みんでいます。

さて、Nyanja 語の挨拶覚えてくれた人はいるでしょうか？

そう。 **Muli bwanji?** です。 📌 返答は前号をチェック！

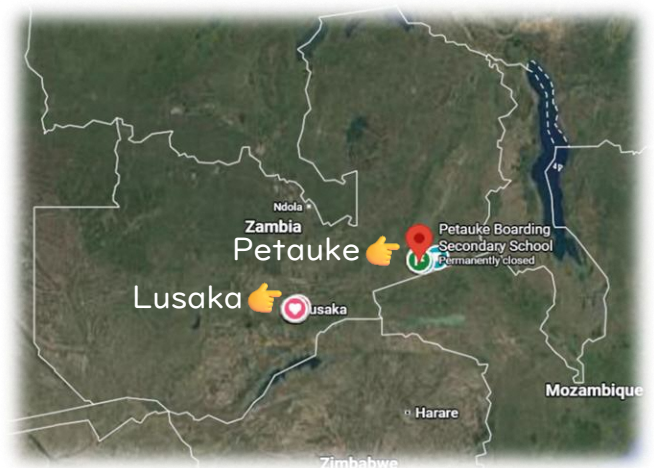
合っていた方、素晴らしい。間違っていた方、覚えていなかった方、できなかったことを克服するためにはやはり定期的に復習する、繰り返し使ってみることが大事ですね。そんな私も言語にはとても苦勞しています。語学の習得は一朝一夕にはいかないことを改めて実感中です。配属先の先生たちとのコミュニケーションはもちろんですが、授業中に細部まで伝えられない歯がゆさを日々感じているところです。日本の生徒たちに負けじと勉強を続けたいといけなさと感じています。

ちなみに私は Bemba 語という、ザンビア北部を中心に話される言語での挨拶と、ありがとうだけは新たに覚えました。そして東部に広く分布する Nsenga 語も数フレーズだけ覚えました。失敗もしながらですが、現地語をどんどん使って少しでも現地の人とコミュニケーションがとれるように食らいついています（会議で現地語連発されるともはやパニックですが・・・）。ただ、前回紹介したように73種ほどある民族からなる国なので、言葉も少しずつ違い、日々戸惑いと共に現地語に触れています。それより課題は英語なんですけどね・・・。

2. 任地紹介～Petauke～

私の任地、ペタウケについて紹介します。ペタウケは首都ルサカからバスで6時間ほどに位置する、東部州の町です。東部州は隣国モザンビークやマラウイに近く、マラウイへはバスで行くことが可能です（首都のリロングウェまでバスで5時間弱。ルサカより近い。もちろんパスポート必須）。町の規模としては、州都であるチパタ

（Chipata; マラウイとの国境に近い）に次ぐ大きさです。タウンには Choppies というスーパーがあり、東部隊員の中では恵まれた環境です（現在東部には私を含め3名の海外協力隊員が派遣されていますが、他の方の町にはスーパーがありません）。タウンに位置する

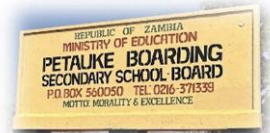


マーケットの一部



Choppies の周りにはバスステーションやマーケットもあり、毎日たくさんの人で賑わっています。マーケットには食材の他、日用品や自転車扱う店、薬局などがあり、大体の物を揃えられます。野菜や果物はスーパーよりもマーケットで購入した方が安いので、いつもマーケットで購入しています（品質チェックは難しい）。そしてマーケットの人たちとの会話から現地語を少しずつ吸収しています。*Nsenga 語なのでたまに混乱。

3. 配属先～Petauke Boarding Secondary School～



私の配属先はペタウケにあるペタウケ・ボーディング中等教育学校です。ボーディングとは、寮制の学校のこと（男子寮4つと女子寮4つが敷地内に併設）で、毎日寮で共同生活を送っています。在籍する生徒は日本でいう中学校と高校を合わせた年代の生徒です（旧教育過程では中学2年から。新教育課程では中学1年から）。主に進学、家政、農業科学、芸術、工業の5つのコースがあり、コースによってクラス分けされています。日本における総合高校に近い存在だと思います。中津川市を例にとれば、中津、中津川工業、坂下、そして阿木高校が全部一緒になったような学校です。ちなみに中等教育学校には、初等教育学校の最後の年にある全国統一試験を経て進学してきます。なお、学校在籍中に二度の国内統一試験（旧課程ではGrade 9とGrade 12）があります。Grade 9の生徒はこの試験を乗り越えないとGrade 10へ進級（Junior SecondaryからSenior Secondary

長期休暇中の男子寮の中



への進級）ができません。また、Grade 12の生徒は次の学校に進学するためにこの統一テストが重要です（日本でいう共通テストです）。

生徒の様子は、というと日本とあまり変わらない印象です。いろいろなことに興味をもっている点、勉強が好きな生徒もいれば嫌いな生徒もいる（笑）。日本のアニメに興味をもつ生徒も多く、鬼滅の刃や呪術廻戦は人気が高いようです。写真は授業で放射性同位体に関する動画を観ている様子（アニメではありません！）。



授業の一コマ

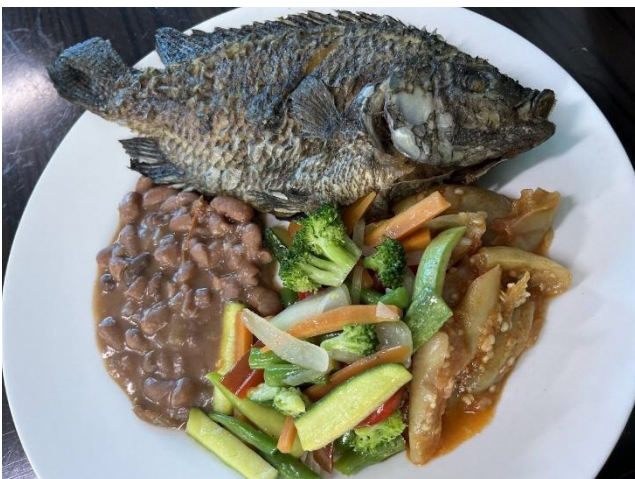


鳳凰木の花

現在は乾季で、今月末くらいから雨季に入っていくようです。乾季終盤ですが、校内には紫の花を咲かせるジャカラング（Jacaranda、ほぼ散っている）や、白い花のプルメリア（Plumeria, Frangipani）、真っ赤に燃えるような鳳凰木（Royal Poinciana）または火炎樹（Flame tree）といった美しい花が咲いています。青空、カンカン照りの太陽、真っ赤な花、まさに南国といった印象です。10月はとにかく暑い🔥

*校内の農場、授業や活動の様子についてはまた別の機会に紹介します。

～ちょっと一息（ザンビア食紹介②）～



メイン①：魚（Somba）

語学訓練終盤に先生方と行ったちょっといいお店で食べた主食シマ（Nshima）の相棒たち。

メインの魚はどこのお店に行っても揚げたティラピア。養殖らしい。骨がたくさんだけど、身は淡泊でTHE川魚！っていう印象でおいしい（語彙力…）。臭みもない。中津川市出身だから川魚得意なのもある？ いいお店だったから付け合わせ3種（普通は1～2）。副菜は左から、ビーンズ（甘くない。甘く煮れば和菓子に応用できるタイプの豆）、炒めたベジタブル（塩味）、インプア（impua）のトマト煮込み。インプアは、なすの形をした白い皮の苦みのある野菜。あったら絶対注文する一品。

最後までお読みいただきありがとうございました。それではまた次号でお会いしましょう。

Zikomo kwambiri! (Thank you very much)